

2010年モデルETC車載器

ETC Onboard Unit 2010

2001年から運用が開始されたETC(Electronic Toll Collection System)は、2010年8月にセットアップ累計件数が3,900万台を超えた。現在、高速道路無料化社会実験が実施されているが、全国の高速度道路のETC平均利用率は80%を超えている状況であり、ETCを使用するの料金支払が高速道路利用者の中で定着したと考えられる。

このような状況の中、当社は2010年モデルとして、“EP-8310B(ブラックモデル)”と“EP-8310S(シルバーモデル)”を開発し発売中である。

特 長

EP-8000シリーズの特長は、車載器本体ケースに“インモールド成形”を採用し、当社ETCデザインのDNAである柔らかさを持った、車室内インテリアに融合できるカタチを表現したデザインに一新したことにある(図1、図2)。また、このモデルはアンテナ分離型の車載器であり、アンテナには従来モデルで好評であった青色LED(Light Emitting Diode)を搭載している(図3)。本体機能については従来モデルから継続して、カード有効期限通知やETCで必要な様々な情報を音声で通知するためのスピーカーを内蔵、また当社ナビゲーションシステムに接続することでETC利用時の利用料金や利用履歴をナビゲーション画面上で確認することができるようナビゲーション接続用外部インターフェースを搭載している。

(1) デザインコンセプト

シンプルで長期にわたり飽きのこないデザインであり、車室内インテリアに映えるフォルム、所有する満足感のある質感を得ることをコンセプトとした。

(2) デザインポイント

- ①立体的なパーティングライン構造のデザインによって、コンパクトさと新しさを表現した。
- ②見る角度によって違う表情が楽しめる新しいケース構成、及び車室内のいかなる場所に設置してもフィットする形状にした。
- ③角や凸凹を最小限にして、飽きのこないシンプルなフォルムを表現した。

(3) 操作性の向上

ETC車載器は、車室内の比較的暗い位置に装着されることが多い。そのため、車載器インジケータとカード挿入

口照明を兼ねた位置にLED照明を配置することでカード挿入口を分かりやすくし、カード操作性を向上させた。また、LEDには青色LEDを採用し、ユニバーサルデザインにも配慮した。



図1. EP-8310B



図2. EP-8310S



図3. LEDアンテナ

市販向けメモリカーナビゲーションシステム“NR-MZ10”

Aftermarket Memory Car Navigation System: "NR-MZ10"

最近のカーマルチメディア製品仕様は、基本的なナビゲーション機能と合わせ、iPod^(注)をはじめとする携帯型デジタル音楽プレーヤーとの接続再生が可能で、かつ操作が簡単で分かりやすいシステムが求められている。また、安心・安全志向の高まりから、車両の後方を確認できるバックカメラ機能のニーズが高まってきている。

これらの要求仕様を満足しつつ、さらにディスプレイ付オーディオに後付けでナビゲーションを追加できるという新発想の構造コンセプトの製品を開発した。

この製品は、ディスプレイ付オーディオ部、ナビゲーション部、地上デジタルチューナー部(ワンセグ)で構成し、専用バックカメラ(別売)を接続可能で、特長は次のとおりである。

(1) ほとんどのユーザーインタフェースをタッチパネルに集約

操作をタッチパネルのアイコンに集約し、独立したボタンは電源・ボリュームボタンとメニューボタンの2種類に絞ったことで、分かりやすく簡単な操作を実現した。また、操作アイコンのデザインテイストは2種類、カラーは4種類から選択設定が可能である。画面内配置も変更することができ、よく使用するアイコンはメニュー画面の先頭に表示させることを可能とした。さらに、メニュー画面の背景には、お気に入りの写真を設定できるなど、ユーザーのカスタマイズへのニーズにも対応している。

(2) 専用バックカメラで、駐車や後退時の運転操作をより安全に支援

190°の広画角カメラ映像を補正することで、真上から眺めたような“トップビュー”、ガイド表示で白線内への駐車を助けてくれる“ノーマルビュー”、車の周囲を広く映してくれる“ワイドビュー”の3つのモードに切り換えることが可能である。さらに、バックカメラの取付け位置を入力するだけで、従来は面倒であった車の停車位置などを示すガイド線の調整を簡単に行えるようにした。

(3) ユニット後付けでカーナビゲーション機能拡張が可能
基本構成部のディスプレイ付オーディオユニットに別体ナビゲーションユニットを後付け可能な構造にすることによって、購入後にナビ機能の拡張を可能とした。

(4) 圧縮音声の広帯域拡張による圧縮音楽再生音質の向上
当社独自のデジタル音源補正技術である“SOUNDIA HD”を採用して、圧縮音楽ファイル再生時には、時間軸上の非線形処理を用い、予測波形から補正・強調することで、音の立体感や空気感までも再現する。これによって、高音域が失われた圧縮音声も高音質で再生することを可能にした。

再生可能な対応メディアは、CD-R/RWのほか、iPod/iPhone^(注)などのデジタルオーディオプレーヤー、USBメモリ内のMP3(MPEG-1 AudioLayer3)/WMA(Windows Media^(注) Audio)/AAC^(注)(Advanced Audio Coding)の圧縮オーディオで記録した音楽ファイルである。また、iPod/iPhoneのビデオ再生にも対応している。



NR-MZ10



専用バックカメラ
(別売)